

業務の新聞

第76号

2021年 3月 19日

春闘第3回交渉

3月18日、2021春闘第3回交渉が行われ
会社経営陣より、2021春闘申し入れに対する
回答が示されました。

・定期昇給を実施する、昇給係数は2とする ・2021年6月25日以降、清算する

という内容で、昇給率では1%、約3200円と
なります。

東日本ユニオンが賃上げ(4係数の定期昇
給+ベースアップ)とともに申し入れた「第二基
本給の廃止」「特別加給の2021年度は行わ
ない」について、会社口頭回答は「**第2基本給
を廃止する考えはない」「社員評価は必要、業
績悪化によって実施しないという考えはない**」
といひ示されました。

交渉団は「持ち帰り検討！」を通告しました。

怒っています！

昨日、会社回答を受けて詰所では「**抜擢を2
つもらってやっと普通の社員っていうこと？」「2
係数しか UP しないんじや“処分”された感じ
だ！」「(あえての沈黙)…。」**

このやり取りで、「定期昇給」を2係数に留め
た会社経営陣の狙いは“ここなのでは！”と考え
てしまいました。

「業績の悪化」によって従来の4係数の昇給
をあえて行わなかったのですから、予定されて
いる会社施策も“新たな生活様式”や“明確な
収支予想”などを今一度再検討する必要がある
と考えます。

「賃上げはしない」けど「新線はつくる」じや社
員・家族たまたものではありません。

私たちは『怒っています！』

2021春闘

地本立寄り行動などを通じて、「要求」を己
のものとしてたたかいを構築して来た皆さん！

この会社回答に何を感じますか？

“怒りの矛先”はコロナウイルスですか？

緊急事態宣言が「悪」ですか？

会社経営陣は「業績は悪化」としています、
コロナ禍でも「安全・安定輸送の完遂」「施策実
施」を担ってきた私たち社員に向けられたこの
会社回答が「変革2027完遂」への会社経営
陣のメッセージだとすれば、『社員一丸!!』には
ほど遠いものだと感じます。

2021春闘はまだまだ終わりません「赤字下
の企業活動の検証」「新型コロナウイルス感染
予防」を職場からシッカリ取り組みましょう！

考えましょう！

「変革2027完遂！」そのために「社員は今まで
以上に〇〇委員会や“各研修”チャレンジ精神で
励むように！それがこの会社を“良くすること”に
繋がる。」って本当ですか？

〇〇委員会や各PJで活躍されている皆さん！
“何のために”活動されていますか？どうすれば
〇〇委員会やPJに参加できるのでしょうか？率
直に思いを話せていますか？無理してませんか？

悪化した業績の回復や業務の見直し・改善、
新型コロナウイルス感染予防等々私たちの課題
は職場のあちこちに山積されています、「これまで
と違う」から即・反対などという気はありません、
「より良い職場とより良い会社を創造する」を念頭
に置いて今出来ること・することを考えましょう！